

# 美術 3 学年 学習サポート

取り組んだ日 月 日 ( )

名 前

先生からのコメント	日本の疫病と美術の歴史を調べてみましょう ※新型コロナウイルス感染症を連想させる描写があります。負担に感じる生徒は取り組むことを控えてください。
補助教材	動 画：なし 教科書：なし 学校ホームページ“まなVIVA Ohno”でカラー資料をご覧ください。

えきびょうよ

【課題1】○日本の疫 病 除けはどのようなことをしていたか調べてみましょう。

てんねんとう

\*日本の「天然痘」について

てんびょうじだい けんとうし でんせん  
天平時代、遣唐使を通じて伝染したと考えられる

てんねんとう  
「天然痘」が西日本で大流行しました。

とうだいじ こんりゅう き  
東大寺大仏を 建立した背景にも 飢きんや政治的

こんらん  
混乱とならんで「天然痘」の流行がありました。



みなもとのためとも

平安時代の英雄・源為朝

痘瘡 (天然痘) 除けの神として、源為朝の肖像が描かれ、「痘瘡絵」(赤絵)と呼ばれました。これは、為朝が流された八丈島に天然痘が流行しなかったため、為朝が痘瘡神を押さえ込む力があつたと信じられたからです。

「天然痘は」明治時代にも 2～7 万人の患者数の流行が 6 回発生しています。

1956（昭和 31）年以降、ワクチンの接種が行われ、国内での発生はなくなりました。

昔は伝染病の治療法がなく、呪いやお祈りなどで疫病が退散することを願っていました。

他にも疫病除けでどのようなことが行われてきたか調べてみましょう。

例：「アマビエ」、「アマビコ」を調べて、描いてみましょう。